

香梅の里デイサービスだより R3. 5月



昨年はコロナ騒ぎが始まり出して大型連休も外出自粛ムードでしたが、今年も変異株の増加などで変わらず自粛が続いている状況です。そんな中でも香梅の里デイサービスは感染予防対策を講じながら営業しており、皆様元気にご利用いただいております。今回のデイサービスだよりは『お大師さん参り』『桜もち作り』『新車輛』等の内容です。

—こんな出来事がありました— お大師さん参り



4月21日は弘法大師さんの日で、香梅の里でもご利用の皆様でお参りをし接待を受けました。

毎年お大師さんの日には一人ひとり御札を供え、接待のお菓子をいただく流れで実施しており、今年も満開の花々に囲まれたお大師さんを前に熱心に手を合せ拜まれた後、接待を受けると「ありがたい」と大変喜んでくださいました。

お大師さんのおかげを受け今年もコロナに負けず、元気で香梅の里に足を運んでいただけたらと思っています。



香梅の里デイサービスでは利用者の方が、いきいきとした在宅生活が営めるよう、日常生活上のお世話や機能訓練を行い、孤立感の解消とともに心身の機能維持を図っています。
また、ご家族の身体・精神的負担の軽減を図るようサービス提供に努めています。

◆◆香梅デイサービスの1日（サービス内容）◆◆

- 自宅までお迎えに伺います
- 9:30 朝茶、バイタルチェック(体温、血圧、脈拍の測定)
入浴(大浴、小浴、リフト浴、特浴等)
水分補給、余暇・創作活動
- 11:45 口腔体操、昼食、口腔ケア、午睡
- 14:00 8・6体操、歌、レクリエーション
- 15:00 おやつ
- 15:30 要支援の方の送り、要介護の方は余暇活動及びゲーム
- 16:40 要介護の方の送り

☆☆☆ 5月の行事予定 ☆☆☆

- 鯉のぼり作り、美保関一周すぐろく
ペットボトル倒し、投網ゲーム
スカットボール、ビンゴ等
- 体重測定 24日～29日
- 誕生会 随時



デイサービスの見学につきましては、いつでもご相談ください。

また、デイサービスのご利用においては、追加・臨時利用にも柔軟に対応させていただきますので、お気軽にご相談ください。

(☎72-3335 担当 渡部・奥村)

4月のレクリエーション 桜もち作り



毎年恒例の春のおやつ作りレク『桜もち作り』を今年も行いました。利用者同士で協力したり、職員と協力して桜もちの生地から作りました。昔から家で料理やお菓子作りをされてこられて手慣れた方、中には待ちきれずに餡子を口に運ぼうとする方もありましたが、無事に美味しそうな桜もちが完成し、おやつのお時間においしくいただきました。職員も一緒によばれました。ごちそうさまでした。

春の雑学 ～桜餅の始まり～

桜餅は、江戸時代に山本新六という人が、タルで塩漬けにした桜の葉を使った餅を売りだしたのが始まりとされています。

当時の将軍・徳川吉宗が、隅田川に桜を植林したことから江戸町民のあいだでは花見が大流行。当時お寺で働いていた山本新六が、散った葉の掃除をしていて、大量の葉を見てなにかに再利用できないものかというリサイクルの発想から桜餅を思いついたという話です。

山本新六案の桜餅は、薄く焼いた小麦粉の生地でこしあんをくるみ、さらに塩漬けした桜の葉で巻いた小さめのクレープのような菓子で江戸町民のあいだでたいへん好まれ、今でも、東京都墨田区にある専門店で販売しているそうです。



その他 4月のレク



4月は桜もちづくりの他にもタコ釣り（上写真）やお天気ゲームなど身体を動かすことを中心にレクリエーションをおこないました。

新しい車輛が仲間入り➡



このたび、日本財団から新しい車輛をいただきました。5月から送迎用の車輛として使わせていただきます！

コロナ感染防止について引き続きのお願い

新型コロナウイルスにつきまして、香梅の里デイサービスでは引き続き感染予防の取り組みとして、事業所の方々や家族様など来館の方に対してマスクの着用、手指の消毒の実施をお願いしております。取り組みにつきましてご協力をいただきますようお願いいたします。また、インフルエンザ予防につきましてもコロナ同様をお願いいたします。

香梅の里デイサービスに関するお問い合わせは・・・

社会福祉法人 松江市社会福祉協議会 美保関介護センター
松江市美保関町片江2268-8 香梅の里デイサービス

